【お芋ほり】

雨で延期になり予定していた日ではなく、お芋ほりを数日後に行いました。

子ども達は早くお芋を掘りたくて「いつできる？」と待ちに待ったお芋ほり当日。

「大きなお芋掘るんだ」と手には軍手、足には長靴を履きお芋畑の中に入りました。

畑の中の土は、手でお芋を掘るには少し硬いため「水の郷泉を守る会」の皆さんがお芋の周りの土をほぐしてお芋を掘りやすくしてくれました。待っている間は、「おいもほり」と「やきいもぐーちーぱー」の歌を歌って待ち、今か今かとお芋がいつ掘れるか楽しみにしていました。

「お芋掘っていいですよ～」の声で一斉にお芋ほりがスタートすると「大きなお芋」「いっぱい出てきた」「お芋ほり楽しい」「まだあるんじゃない？」と思い思いにお芋ほりを楽しみました。





